

## 大崎電気・メイプルレッズが順調に白星重ねる

### ～第30回日本ハンドボールリーグ第4週～

第30回日本ハンドボールリーグ第4週は、9月23、24日の両日、埼玉県・三郷市、愛知県・稲沢市などで、男子3試合、女子2試合が行われた。

9月23日、広島での湧永製薬 - トヨタ車体戦は、トヨタ車体を率いる酒巻清治総監督が、湧永製薬の前監督だったとあって、注目の一戦。

試合は下川、古家の連打で好スタートを切った湧永製薬が主導権を握り、前半を15 - 10と5点リード。後半、トヨタ車体も7分から10分にかけて、エース野村の4連打で、18 - 18といったんは振り出しに戻したものの、直後に山口、浜本の連打で再び優位に立った湧永製薬は、その後も効果的な連続得点でジワジワとリード。辻、野村らで追いつがるトヨタ車体を振り切って、湧永製薬が2勝目をマークした。

翌24日は、埼玉で大崎電気がホンダ熊本と対戦。エース宮崎を中心に、ポスト、サイドへのスピーディーな展開など多彩な攻撃を仕掛ける大崎電気に対し、ホンダ熊本は榎田、若松らが積極的にゴールを狙って奮闘。わずか1点のビハインド(13 - 14)で前半を折り返した。

互角の後半スタートから、抜け出したのは、やはり王者・大崎電気。4分、岩本のゴールを皮切りに、ホンダ熊本が求めたタイムアウトをはさんで12分までに6連取。流れが大きく大崎電気に傾く中、ホンダ熊本も若松、上田、大宮の3連打などでしぶとく応戦したが、大崎電気は濱口、浦和両GKの好守などで巧みにホンダ熊本の勢いを食い止め、順調に開幕4連勝を飾った。

同日、佐賀でのトヨタ紡織九州 - 大同特殊鋼戦は、前半なかばすぎまでスローテンポの展開となった後、先にエンジンがかかった大同特殊鋼が趙範衍、未松らで3連取、4連取して力強く抜け出した。

後半は立ち上がりからアップテンポの展開となり、村上秀、阪による3連打やGK谷川の堅守などでトヨタ紡織が3点差まで迫る場面もあったが、大同特殊鋼はこの日、13得点と大暴れの趙範衍や白元喆が要所でゴールを奪って、ガッチリと主導権をキープ。37 - 31の6点差で逃げ切り、3連勝をマークした。

女子は23日、山梨でHC名古屋とオムロンが対戦。地元出身・長田が先取点をあげたHC名古屋が序盤こそよくオムロンに食い下がったものの、オムロンの力強い攻撃が機能し始めると、ディフェンス陣は押し込まれるばかり。前半なかば以降は終始マイペースで試合を進めたオムロンが、38 - 20と圧倒して2勝目をあげた。

24日には、愛知で広島メイプルレッズと北国銀行が激突。新田、武井の活躍で3連取発進した北国銀行がメイプルレッズの司令塔・呉成玉を密着マークするなど、積極的に仕掛け、新守護神・田代のファインセーブもあって、前半14分、9 - 5とリードを奪って会場を沸かせた。

20分すぎまではリードを保った北国銀行だったが、相手に対応するとともに、一瞬のスキを速攻に結びつけたメイプルレッズは、21分から28分にかけての9連取であっさりと体勢を入れ替えた。

リードを奪ってからのメイプルレッズは、女王の貫禄たっぷり。中村、上町、船本らで食らいつく北国銀行の追撃を、余裕を持って受け止め、無難に白星を積み重ねた。



順調に白星を重ねた広島メイプルレッズ・菅野

## 第5週の日程

### [ 1 部 ]

10月1日(土) 愛知・豊田合成(株)健康管理センター( JR 東海道線稲沢駅徒歩15分) 15:30~(男) ホンダ × トヨタ紡織九州  
福岡・福岡市民体育館( 地下鉄貝塚線千代田駅口駅徒歩1分) 14:00~(女) オムロン × ソニー  
16:00~(男) 湧永製薬 × ホンダ熊本  
10月2日(日) 山形・東根市民体育館( JR 奥羽本線さくらんぼ東根駅徒歩20分) 13:30~(女) メイプルレッズ × HC名古屋  
15:00~(男) 大同特殊鋼 × トヨタ車体

[ 2 部 ] 10月1日(土) 愛知・豊田合成(株)健康管理センター 13:00~ 豊田合成 × トヨタ自動車



湧永製薬・杉山



オムロン・東濱

第5週 女子・オムロン - ソニー戦に注目

次週は10月1日、2日に男子3試合、女子2試合が行われる。男子では、姜在源新監督のもと好スタートを切った大同特殊鋼がトヨタ車体と対戦。ともにアップテンポなハンドを志向しており、速い展開が予想される。大同は、第6週に控える大崎電気との対決に弾みをつけるためにも負けられない試合だろう。1敗の湧永製薬、ホンダはそれぞれホンダ熊本、トヨタ紡織九州とぶつかる。湧永、ホンダは上位2チームを追うためにしっかりと勝利を収めたいところ。一方、未勝利のホンダ熊本、トヨタ紡織九州は初勝利をあげて、流れを変えたい。

女子はオムロンとソニーセミコンダクタ九州の対戦が注目だ。前回プレーオフ準決勝で大接戦を演じた両者。広島を追撃するために2位の座は譲れない。HC名古屋の広島への果敢な挑戦にも期待したい。

<p>9月23日(金) 女子1部 山梨・小瀬スポーツ公園体育館</p> <p>オムロン 38 (18-11) 20 HC名古屋 2勝0分1敗 0勝0分3敗</p> <p>&lt;0/1&gt; K 勝田 川畑 K &lt;0/2&gt; 3/5 水野 中村 2/6 2/3 安心院 岡田 0/5 0/0 許順栄 菅谷 0/1 1/2 西本 宮出 0/3 9/10 0/0 富田 羽出 1/8 6/8 佐久川 長田 4/4 4/4 坂元 水野 5/5 2/2 久野 佐藤 4/11 1/1 K 藤間 吉村 0/1 &lt;0/1&gt; 6/7 城内 秋山 3/5 0/1 巻 濱 大坂 0/0 3/7 東 濱 北川 0/0 2/3 洪延昊 近藤 K &lt;1/7&gt;</p>	<p>9月23日(金) 男子1部 広島・湧永満之記念体育館</p> <p>湧永製薬 28 (15-10) 24 トヨタ車体 2勝0分1敗 1勝0分3敗</p> <p>7/9 下川 木下 K 1/3 小野 佐々木 0/3 2/2 1/1 浜 辻 2/5 1/7 小 本 野村 6/13 3/3 0/2 1/5 東 近藤 0/0 &lt;0/3&gt; K 坪根 北出 2/3 1/1 1/4 小 沢山 K &lt;2/5&gt; 0/1 杉 清水 0/0 K 松村 長谷川 3/3 5/12 古 香川 4/6 1/2 渡 崎前 3/5 7/8 山 藤安 0/2 鶴 田藤 0/0 谷 1/2</p>	<p>9月24日(土) 男子1部 埼玉・三郷市総合体育館</p> <p>大崎電気 32 (14-13) 26 ホンダ熊本 4勝0分0敗 0勝0分4敗</p> <p>K 浦和 藤田 K 6/9 豊田 大宮 6/8 1/2 加藤 米満 0/0 0/1 0/0 前田 上田 1/3 1/1 佐藤 藤本 0/0 2/3 永島 本井 6/17 4/11 岩本 佐伯 1/1 1/1 0/1 森本 松岡 K &lt;1/2&gt; 4/7 太田 若松 5/12 0/0 酒井 松本 0/0 0/1 &lt;2/2&gt; K 濱口 池辺 1/2 4/5 東 柳 田 6/15 0/1 3/9 猪妻 6/11 宮崎</p>	<p>9月24日(土) 女子1部 愛知・豊田合成(株)健康管理センター</p> <p>広島Xリーグ 32 (18-14) 27 北国銀行 3勝0分0敗 1勝0分3敗</p> <p>&lt;0/1&gt; K 高森 木澤 K &lt;1/2&gt; 0/0 土屋 渡邊 0/1 1/1 樹山 戸部 0/0 6/10 青 山 上町 6/13 7/11 大 戸 前 宮前 0/2 0/0 河本 中村 4/8 1/1 6/10 菅野 新田 4/6 2/4 0/1 坪井 新船 3/4 0/3 呉成玉 武井 4/10 0/0 坂口 田代 K &lt;5/9&gt; &lt;0/1&gt; 0/1 浅井 山住 0/2 3/4 杉山 井上 0/0 0/0 石本 松若 2/5 3/7 4/11 金鎮順 谷 2/4 1/1</p>
<p>9/10 29/42 5(FPP)11 19/49 1/1 審判(永春・安田) 観客 450人</p>	<p>3/5 25/52 7(FPP)5 21/42 3/3 審判(藤井・大塚) 観客 450人</p>	<p>1/2 31/59 5(FPP)6 26/58 0/2 審判(小林・土屋) 観客 949人</p>	<p>5/11 27/52 8(FPP)9 25/55 2/2 審判(浅野・神谷) 観客 360人</p>
<p>9月24日(土) 男子1部 佐賀・トヨタ紡織九州クレインアリーナ</p> <p>大同特殊鋼 37 (17-12) 31 トヨタ紡織九州 3勝0分0敗 0勝0分3敗</p> <p>K 荻田 中島 1/5 13/15 趙範行 高山 0/0 4/10 末松 村上直 5/9 2/4 峯村 植木 0/0 0/0 中谷 村上秀 8/9 0/0 板 吳相民 4/6 0/1 2/7 武田 佐久間 0/0 2/3 畠中 鶴田 1/1 0/1 大田 田中慎 2/3 0/3 渡邊 阪 4/7 &lt;1/2&gt; K 高木 谷川 K &lt;1/2&gt; 3/5 山本 石黒 1/4 1/1 2/3 6/10 白元喆 松野 K &lt;0/1&gt; 3/5 渡久川 林正鎮 4/6</p>	<p>北陸電力・高橋</p>	<p>2部男子 北陸電力が開幕2連勝</p> <p>2部男子は愛知で豊田合成と北陸電力が対戦した。試合は、地力に優る北陸電力が開始から主導権を握り続け、開幕2連勝を飾った。11得点と爆発したキャプテン神田を中心に高い個人技で快調に得点を重ねた北陸電力は、退場者が出た場面でも粘り強いDFでピンチをしのぎ、危なげなく試合を進めた。豊田合成は大植、佐藤が積極的にシュートを狙ったものの、3本の7mT失敗などミスも影響し、北陸電力を追いつめきれなかった。</p>	<p>9月24日(土) 男子2部 愛知・豊田合成(株)健康管理センター</p> <p>北陸電力 29 (14-8) 18 豊田合成 2勝0分0敗 0勝0分1敗</p> <p>K 西田 原 0/0 1/2 3/9 高橋 山越 1/3 11/17 神田 桶谷 0/3 2/3 落合 門野 0/0 0/1 2/2 3/6 桜井 桑田 3/7 1/9 前田 大植 5/17 0/1 7/11 高田 湯脇 1/3 0/0 杉山 名倉 K 0/0 北村 佐藤豪 7/15 0/0 表 半田 0/2 K 安藤 山田 0/4 &lt;3/4&gt; K 石江 佐藤優 K &lt;0/2&gt; 酒徳 0/0 吉 田 0/0</p>
<p>2/3 35/63 2(FPP)3 30/50 1/2 審判(家永・福島) 観客 358人</p>	<p>北陸電力・高橋</p>	<p>北陸電力が開幕2連勝</p>	<p>2/2 27/55 12(FPP)3 17/54 1/4 審判(坪井・河合) 観客 360人</p>

...日本リーグのホットな情報をどうぞ...

ナマ情報をインターネットで画像とともに.....

日本ハンドボールリーグの公式ホームページをご覧ください。

アドレス <http://www.jhl.handball.jp/>

iモード版 <http://www.jhl.handball.jp/i/>

見どころをあなたのもとに郵送いたします.....

日本ハンドボールリーグ公式情報・週間「JHL ニュース」

年間25回発行予定/3000円(郵送料込)

公式ホームページよりダウンロードしてご利用いただくことも可能です

日本ハンドボールリーグ委員会 (TEL03-3481-2494・FAX03-3481-2367)

# 男女1部個人賞レース 第4週終了

《男子》 《女子》

## 得点王

1 白元 喆 (大同特殊鋼)	32点	(3試合)	1 金鎮 順 (メイプルレッズ)	31点	(3試合)
2 東俊 介 (大崎電気)	23点	(4試合)	2 郭惠 静 (ソニー)	28点	(3試合)
3 豊田 賢治 (大崎電気)	21点	(4試合)	3 田中 美音子 (ソニー)	24点	(3試合)
3 猪妻 正活 (大崎電気)	21点	(4試合)	4 中村 尚美 (北国銀行)	21点	(4試合)
3 趙 範 衍 (大同特殊鋼)	21点	(3試合)	5 佐藤 由紀恵 (HC名古屋)	20点	(3試合)
3 小倉 学 (ホンダ)	21点	(3試合)	6 大前 典子 (メイプルレッズ)	19点	(3試合)
3 櫛田 亮介 (ホンダ熊本)	21点	(4試合)	6 武井 夏紀 (北国銀行)	19点	(4試合)
8 下川 真良 (湧永製薬)	20点	(3試合)	8 上町 史織 (北国銀行)	17点	(4試合)
8 香川 将之 (トヨタ車体)	20点	(4試合)	9 谷口 尚代 (北国銀行)	16点	(4試合)
8 宮崎 大輔 (大崎電気)	20点	(4試合)	10 水野 恵子 (オムロン)	14点	(3試合)
8 野村 広明 (トヨタ車体)	20点	(3試合)	10 長野 かづさ (ソニー)	14点	(3試合)
12 柳本 義文 (ホンダ)	19点	(3試合)	10 若松 里佳 (北国銀行)	14点	(4試合)
13 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	17点	(3試合)	10 青戸 あかね (メイプルレッズ)	14点	(3試合)
14 古家 雅之 (湧永製薬)	15点	(3試合)	10 東濱 裕子 (オムロン)	14点	(3試合)
14 末松 誠 (大同特殊鋼)	15点	(3試合)	15 佐久川 ひとみ (オムロン)	12点	(3試合)
			15 新田 寿美枝 (北国銀行)	12点	(4試合)
			15 杉本 絵美 (メイプルレッズ)	12点	(3試合)
			15 山田 千尋 (ソニー)	12点	(3試合)

## フィールド得点賞

1 東俊 介 (大崎電気)	23点	(4試合)	1 郭惠 静 (ソニー)	24点	(3試合)
2 豊田 賢治 (大崎電気)	21点	(4試合)	2 大前 典子 (メイプルレッズ)	19点	(3試合)
2 趙 範 衍 (大同特殊鋼)	21点	(3試合)	2 金鎮 順 (メイプルレッズ)	19点	(3試合)
2 小倉 学 (ホンダ)	21点	(3試合)	2 武井 夏紀 (北国銀行)	19点	(4試合)
2 白元 喆 (大同特殊鋼)	21点	(3試合)	5 上町 史織 (北国銀行)	17点	(4試合)
2 櫛田 亮介 (ホンダ熊本)	21点	(4試合)	6 佐藤 由紀恵 (HC名古屋)	16点	(3試合)
7 下川 真良 (湧永製薬)	20点	(3試合)	7 田中 美音子 (ソニー)	15点	(3試合)
7 宮崎 大輔 (大崎電気)	20点	(4試合)	8 長野 かづさ (ソニー)	14点	(3試合)
9 猪妻 正活 (大崎電気)	19点	(4試合)	8 若松 里佳 (北国銀行)	14点	(4試合)
10 柳本 義文 (ホンダ)	17点	(3試合)	8 青戸 あかね (メイプルレッズ)	14点	(3試合)
10 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	17点	(3試合)	8 東濱 裕子 (オムロン)	14点	(3試合)
			8 中村 尚美 (北国銀行)	14点	(4試合)

## シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 豊田 賢治 (大崎電気)	21点/ 28射	0.750	1 大前 典子 (メイプルレッズ)	19点/ 28射	0.679
2 東俊 介 (大崎電気)	23点/ 31射	0.742	2 長野 かづさ (ソニー)	14点/ 22射	0.636
3 下川 真良 (湧永製薬)	20点/ 27射	0.741	2 若松 里佳 (北国銀行)	14点/ 22射	0.636
4 柳本 義文 (ホンダ)	17点/ 25射	0.680	4 青戸 あかね (メイプルレッズ)	14点/ 23射	0.609
5 猪妻 正活 (大崎電気)	19点/ 28射	0.679	4 東濱 裕子 (オムロン)	14点/ 23射	0.609

## 7mスロー得点賞

1 白元 喆 (大同特殊鋼)	11点	(3試合)	1 金鎮 順 (メイプルレッズ)	12点	(3試合)
2 香川 将之 (トヨタ車体)	6点	(4試合)	2 富田 有美 (オムロン)	11点	(2試合)
3 森本 彰宏 (大崎電気)	4点	(4試合)	3 田中 美音子 (ソニー)	9点	(3試合)
3 野村 広明 (トヨタ車体)	4点	(3試合)	4 吉田 祥子 (オムロン)	7点	(2試合)
3 小沢 勝利 (湧永製薬)	4点	(3試合)	4 中村 尚美 (北国銀行)	7点	(4試合)

## 7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	7本/ 13射	0.538	1 田代 ひろみ (北国銀行)	9本/ 20射	0.450
2 谷川 一寿 (トヨタ紡織九州)	2本/ 4射	0.500	2 勝田 祥子 (オムロン)	3本/ 9射	0.333
2 濱口 靖 (大崎電気)	2本/ 4射	0.500	2 吉村 あゆみ (HC名古屋)	2本/ 6射	0.333
4 濱岡 厚志 (ホンダ熊本)	4本/ 11射	0.364	4 中島 亜樹 (ソニー)	1本/ 4射	0.250
5 高木 尚 (大同特殊鋼)	1本/ 3射	0.333	5 浅井 友可里 (メイプルレッズ)	2本/ 12射	0.167
5 松村 昌幸 (湧永製薬)	1本/ 3射	0.333	5 近藤 澄江 (HC名古屋)	2本/ 12射	0.167

# 第30回日本ハンドボールリーグ成績表

第4週終了 9月24日

順位	1部男子	大崎電気	大同特殊鋼	湧永製薬	ホンダ	トヨタ車体	トヨタ紡織九州	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気				41	39	29	32	4	4	0	0	8	141	106	35
2	大同特殊鋼			32			37	32	3	3	0	0	6	101	82	19
3	湧永製薬		31			28	25		3	2	0	1	4	84	80	4
4	ホンダ	32				27		33	3	2	0	1	4	92	90	2
5	トヨタ車体	20		24	25			31	4	1	0	3	2	100	122	-22
6	トヨタ紡織九州	28	31	24					3	0	0	3	0	83	91	-8
7	ホンダ熊本	26	20		24	28			4	0	0	4	0	98	128	-30

順位	1部女子	メイブルス	オムロン	ソニー	北国銀行	H C名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルス		30	42	32		3	3	0	0	6	104	91	13
2	オムロン	27			30	38	3	2	0	1	4	95	71	24
3	ソニーセミコンダクタ九州	37			34	39	3	2	0	1	4	110	95	15
4	北国銀行	27	21	31		29	4	1	0	3	2	108	116	-8
5	H C名古屋		20	22	20		3	0	0	3	0	62	106	-44

順位	2部男子	北陸電力	H C東京	トヨタ自動車	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力			28	29	2	2	0	0	4	57	42	15
2	H C東京			24		1	1	0	0	2	24	20	4
3	トヨタ自動車	24	20			2	0	0	2	0	44	52	-8
4	豊田合成	18				1	0	0	1	0	18	29	-11

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。